

5. 施策パッケージの作成

交通戦略	施策目標	具体的な取組み	具体的な事業等
◆地域間連絡を支援するための交通戦略	①地域間を連絡する放射半環状道路網の構築	a)放射道路の強化 b)半環状道路の強化 c)交差点部の処理能力向上	○(国)13号の整備促進 ○(主)横手大森大内線の整備促進 ○スマートICの設置検討 ○(主)湯沢雄物川大曲線のクラック解消 ○(国)13号との交差点部における混雑解消(御所野交差点、美砂古交差点、石成交差点)
	②高齢者等も利用しやすい交通環境づくりのための公共交通機関のサービス水準の向上	a)バス等の走行性向上のための取組み b)高齢者の視点に立ったサービスの提供 c)各地域間を連絡する交通手段(バス等)の利便性向上のための取組み	○平鹿地域局、雄物川地域局周辺等のバス路線のクラック解消 ○(主)湯沢雄物川大曲線のクラック解消(再掲) ○バス路線の狭小区間の拡幅検討 ○感应式信号・右折レーン等の導入検討 ○高齢者優遇制度の強化検討 ○代替交通の本格運行 ○バス停の多目的利用の検討 ○バス発着案内、遅延情報等の表示システムの導入検討 ○デマンド交通の導入検討
	③冬期間でも安全で定期的な通行を確保するための雪対策の推進	a)冬期における渋滞要因の解消 b)冬期における視界の確保	○交差点部付近の舗装の凍結抑制対策・滑りどめ対策の導入検討 ○狭小幅員道路の待避所設置 ○道路に関する情報提供(路面状況等)の検討・実施 ○啓蒙活動(冬タイヤ装着)の実施 ○気象激変時の除雪作業の効率化 ○防雪柵の設置検討 ○デリニエーター等の設置検討

交通戦略	施策目標	具体的な取組み	具体的な事業等
◆中心市街地の安全で快適な魅力ある移動空間を創出するための交通戦略	①冬期でも安全・安心に走行できる車道空間の確保	a)中心市街地の円滑な交通を確保するための道路整備 b)中心市街地の冬期車道空間を確保するための除雪対策	○(都)中央線の整備促進 ○(都)八幡根岸線の整備促進 ○車道及び交差点部の除排雪対策強化
	②交通結節点の機能強化	a)公共交通機関相互間の乗継ぎ機能強化	○横手駅西口駅前広場の整備
	③冬期でも安心して歩行できる空間の確保	a)中心市街地の交流促進のための歩行空間の整備 b)中心市街地の冬期歩行空間を確保するための除雪対策	○横手駅東西自由通路の整備 ○富士見大橋地下道のリニューアル ○横断歩道付近の除排雪対策強化 ○歩道へのロードヒーティング設置検討 ○主要なバス停付近へのロードヒーティングの設置検討 ○バス待合所へのスコープ設置検討 ○流雪溝の機能維持のためのボランティア等による除雪力の向上
	④高齢者等が移動しやすい空間の整備	a)公共交通施設のバリアフリー化の推進	○横手駅舎のバリアフリー化 ○バスターミナルのバリアフリー化 ○駅前広場のバリアフリー化
	⑤歩いて楽しむことができる空間の整備	a)賑わいのある空間の整備	○横手駅西口駅前広場の整備(再掲) ○横手駅東口駅前交流広場の整備 ○灯りロード (大町三枚橋線、寿町上横山線、駅前町1号線) ○四日町ポケットパークの整備 ○地域交流センターの整備
	⑥自転車利用の環境整備	a)他の交通手段との連携	○JR横手駅西口への駐輪場整備 ○JR横手駅東口駐輪場の利用促進

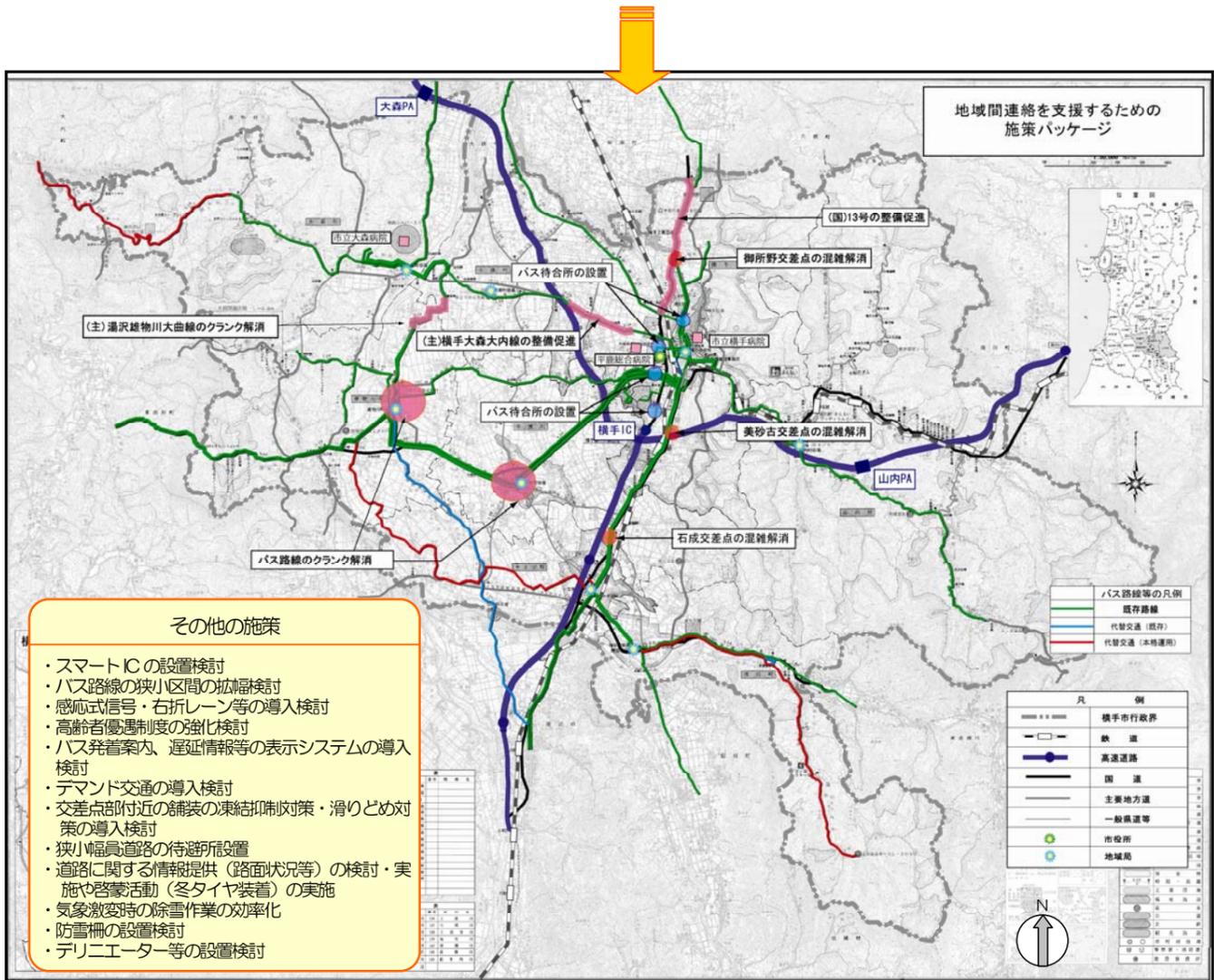


図-14 地域間連絡を支援するための施策パッケージ

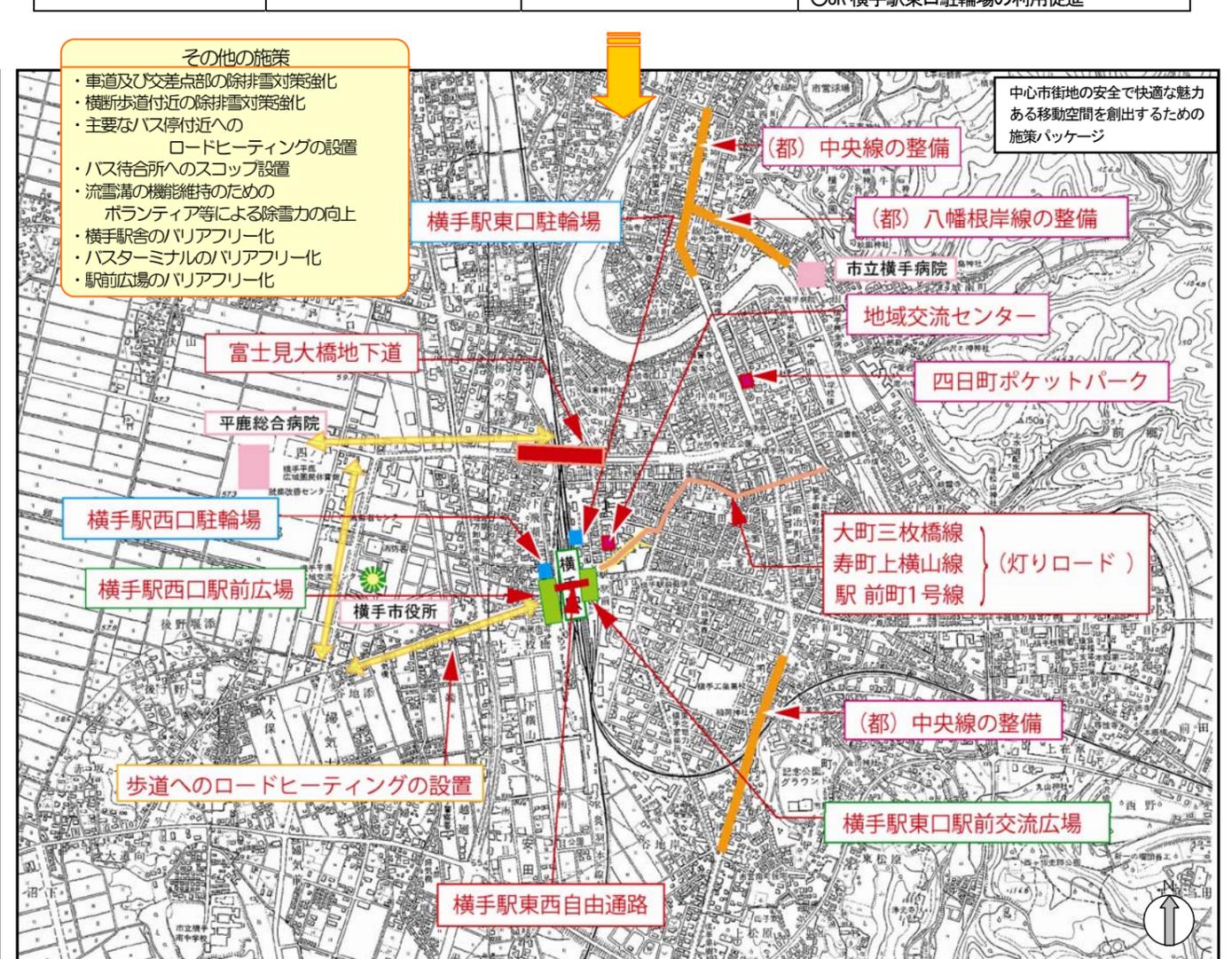


図-15 中心市街地の安全で快適な魅力ある移動空間を創出するための施策パッケージ